



平成29年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年12月1日

上場会社名 株式会社アルチザネットワークス 上場取引所 東
 コード番号 6778 URL http://www.artiza.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 床次 隆志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 清水 政人 TEL 042-529-3494
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第1四半期の連結業績（平成28年8月1日～平成28年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年7月期第1四半期 | 291 | △39.4 | △87 | - | △86 | - | △60 | - |
| 28年7月期第1四半期 | 481 | △30.7 | 59 | △74.0 | 68 | △71.9 | 52 | △63.9 |

(注) 包括利益 29年7月期第1四半期 △62百万円 (-%) 28年7月期第1四半期 △23百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年7月期第1四半期 | △7.47 | - |
| 28年7月期第1四半期 | 6.47 | 6.47 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年7月期第1四半期 | 4,464 | 4,214 | 94.4 | 522.14 |
| 28年7月期 | 4,645 | 4,357 | 93.8 | 539.87 |

(参考) 自己資本 29年7月期第1四半期 4,214百万円 28年7月期 4,357百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年7月期 | - | 0.00 | - | 10.00 | 10.00 |
| 29年7月期 | - | - | - | - | - |
| 29年7月期(予想) | - | 0.00 | - | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年7月期の連結業績予想（平成28年8月1日～平成29年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,500 | 11.1 | 204 | △41.7 | 205 | △41.0 | 125 | △43.5 | 15.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 29年7月期1Q | 9,562,000株 | 28年7月期 | 9,562,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年7月期1Q | 1,491,000株 | 28年7月期 | 1,491,000株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 29年7月期1Q | 8,071,000株 | 28年7月期1Q | 8,071,000株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。なお、業績予想に関する事項は2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

移動体通信分野では、LTEのサービスが世界各地で開始され、多種多様なモバイル端末の普及により、移動体通信の高速化・大容量化、サービス品質の向上に向けての研究開発及び設備投資が継続しております。国内においてはLTE-Advancedのサービスも普及し、既存のLTEのサービスに対して更なる高速化・大容量化が実現しております。また、LTE-Advancedへの研究開発投資も継続しつつ、第5世代(5G)通信方式の標準化への動きや、IoT(Internet of Things)を活用した新たなサービスの実現に向けての研究も行われております。

海外におきましても、LTE-Advancedサービスも開始され、更なる移動体通信の高速化が全世界で進行しております。

また、固定通信分野におきましては光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。モバイル端末の普及による、ユーザートラフィックの増加に伴う、ネットワークの負荷低減に向けた投資や、ネットワークの仮想化へ向けての投資も行われ、通信インフラの更なる高速化・大容量化が求められております。

これらの技術や新サービスの導入に伴い、設備投資や研究開発投資の需要が見込まれる一方で、通信品質の問題や、事業者間による加入者獲得競争、サービスの低価格傾向は定着しており、通信事業者及び通信機器メーカーの投資意欲に関しましては、引き続き選別的な姿勢が継続されるものと予想されます。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTE-Advancedに対応する製品の開発及び販売
- (ii) 欧州、中国、北米、韓国、中東等の海外市場におけるLTE-Advanced対応製品の販売及び市場開拓
- (iii) LTEに対応する製品の保守及び販売
- (iv) WiMAX 2+に対応した製品開発及び販売
- (v) 第3世代移動体通信対応製品の販売
- (vi) 次世代ネットワーク及びネットワークセキュリティに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(モバイルネットワークソリューション) 274,302千円(前年同期比39.1%減)

当セグメントの売上高は、274,302千円となりました。LTE-Advancedの研究開発用途向けテストソリューションの国内及び海外の販売が前年同期比で減少した結果によるものです。

(IPネットワークソリューション) 17,429千円(前年同期比43.3%減)

当セグメントの売上高は、17,429千円となりました。イーサネットサービス向けのフィールドテスト用途の「サービステスタ」の販売が増加したものの、ネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売とコアネットワークテストの販売が前年同期比で減少した結果によるものです。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高291,732千円(前年同期比39.4%減)、営業損失87,301千円(前年同期は59,642千円の営業利益)、経常損失86,801千円(前年同期は68,140千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失60,287千円(前年同期は52,252千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,345,447千円であり、前連結会計年度末に比べ159,808千円減少いたしました。主な内訳は、現金及び預金が12,383千円、商品及び製品が10,296千円増加したことに対し、売掛金が159,967千円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1,119,230千円であり、前連結会計年度末に比べ20,888千円減少いたしました。工具、器具及び備品が24,081千円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は238,611千円であり、前連結会計年度末に比べ37,632千円減少いたしました。賞与引当金が33,164千円増加し、買掛金が83,805千円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,214,211千円であり、前連結会計年度末に比べ143,097千円減少いたしました。利益剰余金が140,997千円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成28年9月1日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年7月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,523,962 | 2,536,345 |
| 売掛金 | 490,977 | 331,009 |
| 有価証券 | 46,321 | 36,230 |
| 商品及び製品 | 317,400 | 327,696 |
| 仕掛品 | 4,112 | 13,824 |
| 原材料及び貯蔵品 | 36,787 | 27,394 |
| その他 | 85,694 | 72,946 |
| 流動資産合計 | 3,505,256 | 3,345,447 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 15,888 | 15,256 |
| 車両運搬具(純額) | 708 | 585 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 271,021 | 246,940 |
| 有形固定資産合計 | 287,617 | 262,781 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 18,153 | 16,498 |
| 投資有価証券 | 603,774 | 604,052 |
| その他 | 230,573 | 235,897 |
| 投資その他の資産合計 | 834,348 | 839,949 |
| 固定資産合計 | 1,140,119 | 1,119,230 |
| 資産合計 | 4,645,375 | 4,464,678 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 144,040 | 60,234 |
| 賞与引当金 | 27,828 | 60,992 |
| その他 | 104,374 | 117,384 |
| 流動負債合計 | 276,243 | 238,611 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 11,822 | 11,855 |
| 固定負債合計 | 11,822 | 11,855 |
| 負債合計 | 288,065 | 250,466 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,359,350 | 1,359,350 |
| 資本剰余金 | 1,503,745 | 1,503,745 |
| 利益剰余金 | 2,162,425 | 2,021,428 |
| 自己株式 | △505,530 | △505,530 |
| 株主資本合計 | 4,519,990 | 4,378,993 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △168,064 | △167,971 |
| 為替換算調整勘定 | 5,383 | 3,190 |
| その他の包括利益累計額合計 | △162,680 | △164,781 |
| 純資産合計 | 4,357,309 | 4,214,211 |
| 負債純資産合計 | 4,645,375 | 4,464,678 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 481,395 | 291,732 |
| 売上原価 | 91,323 | 49,332 |
| 売上総利益 | 390,072 | 242,399 |
| 販売費及び一般管理費 | 330,430 | 329,701 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 59,642 | △87,301 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 9,997 | 1,145 |
| その他 | 0 | 118 |
| 営業外収益合計 | 9,997 | 1,264 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 100 | 11 |
| 為替差損 | 1,383 | 750 |
| 消費税差額 | 14 | 2 |
| 営業外費用合計 | 1,498 | 764 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 68,140 | △86,801 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 270 | — |
| 特別利益合計 | 270 | — |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 68,411 | △86,801 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 28,500 | 739 |
| 法人税等調整額 | △12,340 | △27,253 |
| 法人税等合計 | 16,159 | △26,514 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 52,252 | △60,287 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 52,252 | △60,287 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 52,252 | △60,287 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △72,702 | 92 |
| 為替換算調整勘定 | △3,410 | △2,193 |
| その他の包括利益合計 | △76,113 | △2,100 |
| 四半期包括利益 | △23,861 | △62,387 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △23,861 | △62,387 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年8月1日至平成27年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 四半期連結損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------|
| | モバイル ネットワーク ソリューション | I P ネットワーク ソリューション | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 450,653 | 30,741 | 481,395 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 450,653 | 30,741 | 481,395 |
| セグメント利益又は損失(△) | 151,225 | △91,583 | 59,642 |

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年8月1日至平成28年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 四半期連結損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------|
| | モバイル ネットワーク ソリューション | I P ネットワーク ソリューション | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 274,302 | 17,429 | 291,732 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 274,302 | 17,429 | 291,732 |
| セグメント損失(△) | 8,057 | △95,359 | △87,301 |

(注)セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。